



令和7年12月6日
統合幕僚監部

中国海軍艦艇の動向について

令和7年12月5日（金）午後3時頃、海上自衛隊は、宮古島（沖縄県）の東約120kmの海域において、同海域を北西進する中国海軍レンハイ級ミサイル駆逐艦（艦番号「103」）、ジャンカイII級フリゲート（艦番号「547」）及びフチ級補給艦（艦番号「902」）の計3隻を確認した。

その後、これら艦艇が沖縄本島と宮古島との間の海域を北西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇は、11月11日（火）に大隅海峡を東進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第1海上補給隊所属「はまな」（佐世保）及び第5航空群所属「P-3C」（那覇）により、警戒監視・情報収集を行った。

レンハイ級ミサイル駆逐艦（艦番号「103」）



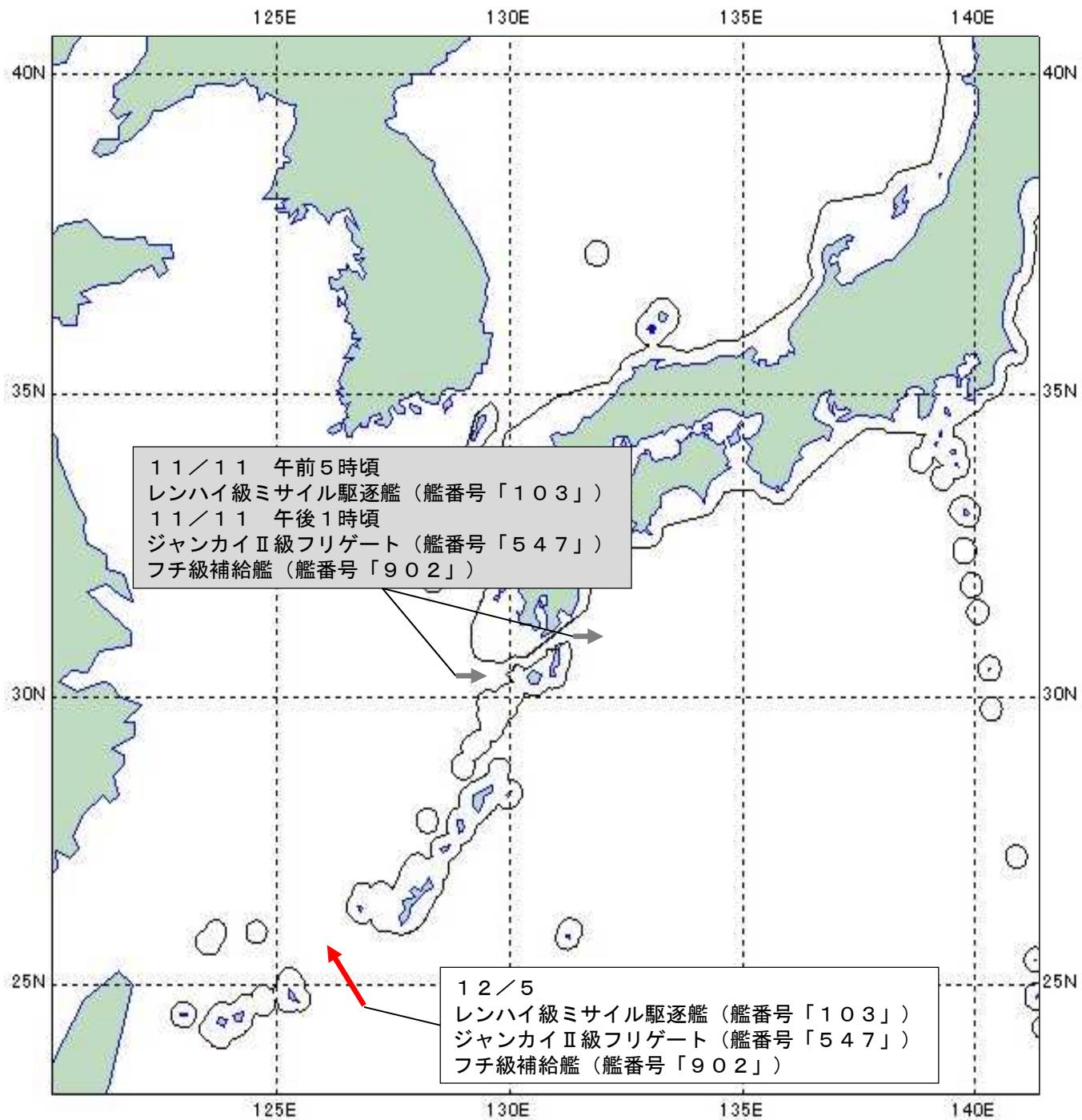
ジャンカイII級フリゲート（艦番号「547」）



フチ級補給艦（艦番号「902」）



行動概要



→ : 中国海軍艦艇
: 今回公表
: 既公表